

令和2年度 中之島小学校 学校運営計画書（スクールプラン）

校長名 太田 謙二 作成日 令和2年5月12日

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子供が楽しく学校に通って欲しい
- 子供の学力を定着させて欲しい
- 教育活動や子供の様子をもっと知りたい
- 仲良く助け合う子供に育てて欲しい

【学校教育目標】

豊かな心と学ぶ意欲をもち、たくましく
生きる子供の育成

【めざす児童（生徒）像】

- ・豊かな心情をもち、思いやりのある子供
- ・学ぶ意欲をもち、自らのめあて（課題）に向かって取り組める子供
- ・互いの良さに気づき個性を伸ばしていける子供
- ・心身ともに健康な子供

前年度の学校評価

- 定期的に幼稚園や保育所と交流し、心の優しい子供に育っている
- 運動の好きな子供が多い
- ホームページ等を活用して、学校の取組をより発信していく必要がある

児童（生徒）の実態

- あいさつができる
- 友達と仲良くできている
- 時間を守って行動できる
- 掃除を一生懸命できている
- 家庭学習の定着率は低い

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎授業力の向上
- 家庭学習の定着
- 読書活動の推進

具体的な取組

- 中之島タイムの充実を図る
- 和歌山の授業づくり基礎基本3か条を徹底して授業実践を行う
- 教職員一人一人が授業改善を行い、子供が分かるできる質の高い授業づくりに取り組む
- 自主学習ノート等を積極的に活用し、保護者と連携・協力しながら家庭学習の定着を図る
- 読書機会や読書量の確保を推進していく

指標

- ・県学習到達度調査で、県平均を上回る
- ・分かる授業、子供主体の授業を実践できたと思う（児童・教師90%以上）

豊かな心の育成

- ◎道徳・人権教育の充実
- ◎いじめの未然防止、早期発見
- 仲間づくりの実施

- 特別の教科道徳の授業実践の充実を図る
- いじめアンケートを定期的に行い、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 情報モラルやネット社会に潜む危険性について、子供、保護者ともに学ぶ機会をもつ
- 縦割り活動や幼稚園、保育所との交流を計画的に行い、自己肯定感を醸成する

- ・学校が楽しいと感じる（児童90%以上）
- ・いじめの解消率100%
- ・各学年、学期に1回、幼小交流事業を行う

健やかな体の育成

- ◎体育科教育の充実
- ◎基本的生活習慣の確立
- 運動好きの子供の育成
- 体力の向上

- 学校全体で体育科教育の研究実践に取り組む
- 「早寝、早起き、朝ごはん」などの基本的な生活習慣について保護者への啓発に努める
- 休憩時間など、日頃から子供が、運動・遊びに取り組むことができるよう環境整備を行い、体力の向上を図る
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する

- ・体力運動能力調査で、昨年の男女別学年別平均を上回る
- ・朝ごはんを食べた（児童100%を目指す）

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎保幼小の接続、中学校区における学校間連携の推進
- 地域の資源活用の推進

- 各種便り、HP等を通して積極的に学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を積極的に公開する
- 地域活動へ参加し、積極的な交流を推進し、多様な生き方を学ぶ
- 保幼小の接続・学校間連携の推進・充実を図る
- 授業のゲストティーチャーや読み聞かせボランティア等、地域の人材を積極的に活用する

- ・学校の様子をよく伝えている（保護者90%以上）
- ・学校と家庭はよく連携・協力している（保護者80%以上）

◎：特に重点的に取り組むこと